

2024 年度 (2024.4-2025.3) 事業報告

2025 年 7 月発行

### 生活相談

外国籍住民やその家族が直面している困難に対応し、生活状態の向上につなげる。

### 子どもの教育

日本に暮らす外国ルーツの子どもたちが、等しく教育を受け、基本的な知識を身に付け、夢を持って育ちゆくよう支援する。

### 日本語支援

日本で生活していくために必要な日本語の学習を支援する。一人ひとりの状況や希望に合った学習内容を考え、より生活の幅が広がるよう支援する。

### 国際交流

日本人と外国人が互いの独自性に誇りを持ち、自由に考えを表現できる交流の場を作る。

### 多言語情報

情報やコミュニケーション手段が不足していることで、不利な状態に置かれている人に多言語や、やさしい日本語で情報を提供する。

### 社会的役割

日本人と外国人が共に学びあい、育ちあう場所となる。外国人を取り巻く現状を伝え、多文化がもたらす豊かさと課題を社会に発信する。

## 『少子高齢化が加速する中、「外国人比率 3%」の時代に』

2024 末の在留外国人数は全国で 376 万 8977 人、前年比 35 万 7985 人 (10.5%) の増加となりました。埼玉県では 163 の国及び地域ルーツの外国籍住民 26 万人が生活しています。

ふじみ野市・富士見・三芳町では 8,342 人が外国籍住民です。この人数は二市一町の人口 265,313 人の 3.1% に相当します。

この状況は FICEC が行っている事業にも反映し、日本語教室や国際子どもクラブの学習者が増加しています。特に、小中学生の増加に伴う学習支援と居場所づくりの取り組みは、対応に追われる状況が続いています。そして、就学や進学の問題も深刻です。

## 『日本語教育が必要な生徒への対策が急務』

埼玉県では日本語教育が必要な生徒が 3,881 人といわれ、2 年間で 748 人が増加しています。学校現場での体制整備が急務です。

以下、2024年度(2024.4-2025.3)の事業報告です。

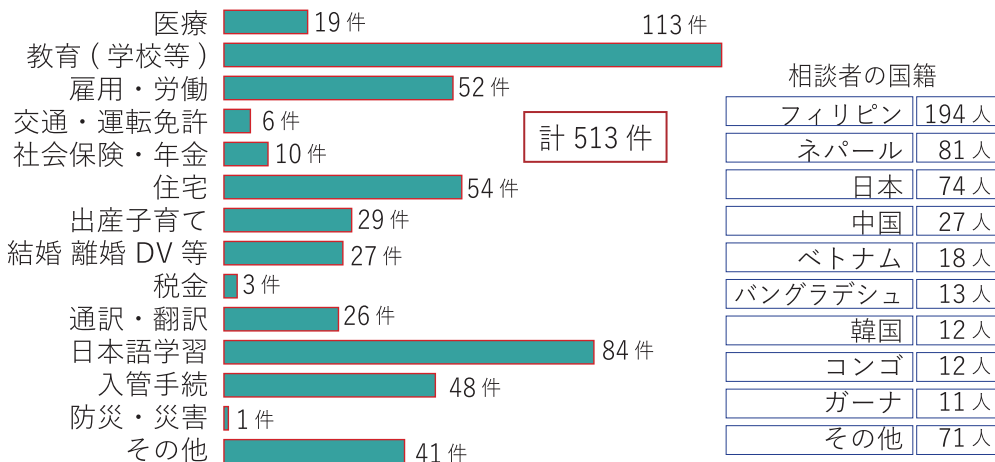
※記載してある人(件)数はすべて「年間の延数」

### FICEC 外国人の人権と自立支援

#### ■生活相談 (ふじみ野市、富士見市、三芳町委託事業)

圧倒的に、子どもの教育と日本語学習に関する相談が多くありました。

日本在住の長い人々からの結婚や出産、育児、夫婦間のトラブルの相談、家族を母国から呼び寄せる相談、年齢を重ねて病気の心配や借金を抱えての相談がありました。



## ■ FICEC フードバンクによる食料支援

計104件

フードバンクの役割は食料に困窮した方が深刻な状態になる前に食料を提供する点にあります。

この活動は生活相談と連携して行い、コンゴ、セネガル、リベリア、カメルーンなど、南アフリカからの難民申請中の方への食料提供が増えています。



## ■ FICEC 国際理解教育と国際交流の推進

### ■ 国際理解講座



子ども大学ふじみ野



ふじみ野高校人権講座

「DV被害者支援初任者研修」、「市民活動の勧め」、「子どもの未来アクション学習会」、「人権啓発研修会」、「在日外国人の実情と人権」、「おやつで感じる国際理解」、「日本語ボランティア養成講座」など、行政からの依頼を受けて国際理解講座を行いました。

### ■ 国際交流

月1回、第1日曜日に英語だけでおしゃべりする交流会『Café FICEC』を開催しています。昨年度は10回開催し、116名の参加者がありました。



Café FICEC



富士見市国際交流フォーラム

## ■多言語情報誌「インフォメーションふじみの」

これまで、「インフォメーションふじみの」は印刷して各公共施設に配布してきましたが、2025年より、Web配信とし、外国人が日本で生活していく中で大切な情報を行政書士が易しく解説してホームページに公開します。

### 2024年度のテーマ

- ・もし、体の調子が悪かったら・・・
- ・外国人技能実習法が変わります！
- ・ふじみの国際交流センターを卒業した子どもたち
- ・「外国人のためのフードバンク」を利用しましょう！
- ・行政の無料法律相談

Multilingual magazine  
**Information Fujimino**

Until now, "Information Fujimino" has been printed and distributed, but from now on, it will be published on the website.

Rules for residence status ?

Procedures for moving and changing jobs ?

Rules for part-time work ?

Rules for riding a bicycle ?

How to dispose of garbage ?

How to gather information during disasters and emergencies ?

When you encounter fraud or contract problems ?

An administrative scrivener provides easy-to-understand explanations of important information for living safely in Japan.

## ■翻訳・同行通訳



翻訳は主に英文和訳と和文英訳の対応となり、中国語、韓国語の和訳もありました。

多くの和訳は出生証明書・婚姻証明書となっています。英訳は戸籍謄本・離婚受理証明書のほか出生証明書・住民票など多岐にわたります。

同行通訳は学校、保健センター、福祉施設、入管等に同行しました。特に小中学校での三者面談への同行通訳が多くありました。

## ■日本語教室

毎週月、木の2回開催しています。時間になると続々と学習者が来訪し、賑やかに教室が始まります。学習者数は延べ750人で前年度より約10%の増加となりました。特にネパールの学習者が増え、ネパール184人・中国149人・ベトナム76人・インド58人・スリランカ51人と続きます。



## ■国際子どもクラブ

土曜日9:00から12:00

登録した児童生徒数は41人(小学生31人、中学生8人、高校生2人)

参加児童数は855人、1日平均12.4人の小中学生が参加しました。

取り組み内容は日本語や教科の学習支援に加え、学習後に遊ぶ時間を取り入れています。



ボランティアの大学生



### 国際子どもクラブでボランティア

#### —— ボランティアからのメッセージ ——

・日本語も全くわからないまま来た子はみんな必死に学びます。その一生懸命な姿に感動します。〔K〕

・子どもは日本語を覚えるのが本当に速いです。その速さにびっくりです。〔Y〕

・学習後、楽しそうに遊ぶ様子を見ると『どこの国の子もおなじだなあ』と微笑ましい気持ちになります。〔S〕

・いろんな国の子と接することができて楽しいです。〔H〕

## ■15歳以上の子どもの就学支援

若者の夢を応援します。

平日の週4回、高校受験を控える生徒や将来に向けて学習が必要な子どもたちに就学支援を行っています。

学習者5人(ネパール4人、フィリピン1人)



## ■行政との協働

・委託事業と多言語翻訳

主に埼玉県、ふじみ野市、富士見市、三芳町の行政と協働して、生活相談事業や翻訳事業を行っています。外国人が活躍する事業でもあり、多文化が作りだす豊かな地域の実現に向けた活動を推進しています。

